

はしご車



北九州市消防局

この車両は、地上高約30m、最大使用範囲18mの先端屈折装置付はしご車で、常時装着型バスケットとリフターの両方を装備している。

特徴

- 1 各部装置は、走行用エンジンで駆動される油圧ポンプからの油圧により駆動する。
- 2 はしごの起伏、旋回、伸縮、屈折及びリフターの昇降は、レバー操作で行うことができる。
- 3 起伏、旋回、伸縮、屈折は同時操作が可能である。
- 4 基部操作部では、はしご姿勢表示装置によりはしごの状態を容易に確認できる。
- 5 自動操作、自動停止、自動速度制限により操作員の負担軽減と安全性の向上を図っている。
- 6 はしご車の先端に先端屈折装置を装備しており、通常のはしご車では回避できない障害物でも、障害物を越えて架橋し、消防活動を行うことができる。
- 7 バスケット前扉には、ストレッチャー取付装置を装備しており、意識が無い要救助者等を救出する際に活用できる。
- 8 はしご先端が電線に接近した際、電線の周囲に発生する磁力線を検知して、警報音を出す装置を装備している。



はしご先端を屈折している状況 (北九州市消防局)



感電警報器 (北九州市消防局)



側面の状況（北九州市消防局）



バスケットにストレッチャーを取付けた状況（北九州市消防局）



伸梯状況（北九州市消防局）



伸梯状況（大阪市消防局）

●車両主要諸元

シャシ関係	
型式	KL - PR4FFHF
ホイールベース	4.675m
エンジン関係	
型式	F21C
全長	10.67m
全幅	2.49m
全高	3.65m
車両乾重量	20.28m
乗車定員	6名

●はしご主要諸元

はしご連数	5連
はしご長さ	
全長	約9.7m
全伸	約30.1m
はしご長さ	
展開センター	
バスケットピン	約2.5m

起立角度	-10~75度
屈折角度	0~90度
(対地5度制限)	
旋回角度	360度×n
旋回速度	7度
最大傾斜矯正角度	7度
最大地上高 (75度・全伸長)	
はしご先端	約30.8m
バスケット床面	約30.5m
最大許容重量	360kg
バスケット	
最大許容荷重 (49度・全伸長)	約15.8m
屈折基準	約18.0m
はしご先端	約18.0m
バスケット前面	約19.0m

●主要取付品・積載品

品名
●ストレッチャー取付装置
●爆電警報器 (EW-4型)